

# フォーラム会合のご案内

## 炉工学クラスター会合（平成 30 年度第 1 回）のご案内

### 炉工学クラスター

世話人 堀池 寛(福井工大)

室賀健夫(核融合研)

平素より、核融合エネルギーフォーラムの活動にご協力いただきありがとうございます。

さて、炉工学クラスターの各サブクラスターでは、ITER テストブランケットモジュール（ITER-TBM）と幅広いアプローチ（BA）活動及び核融合中性子源などを中心とした核融合炉工学の課題について、専門家を交えて幅広い意見交換と情報共有を図り、原型炉開発に向けた課題抽出と解決方策について議論を重ねて参りました。

この度、炉工学クラスター会合（平成 30 年度 第 1 回）を以下の要領で開催することとしました。 今回の会合では、主に原型炉におけるブランケットのモックアップ試験として位置付ける ITER-TBM 計画の変更と我が国の TBM の詳細設計検討の進捗や、関連する炉材料研究（BA 活動含む）及び核融合中性子源設計検討の進捗に関連する報告を行い、原型炉の炉内機器開発における今後解決すべき技術課題について情報を共有し議論するとともに、核融合炉エネルギーの実現に向けたアクションプランやロードマップを見据え、今後の炉工学技術開発の在り方について理解を深めることを目的とします。

本会合は、より幅広い議論をおこなうために、核融合研共同研究「原型炉に向けた炉内機器・材料・システム統合研究会」（代表：小西哲之、世話人：田中照也）とも合同で開催します。

以下に、開催要領を記します。幅広くご意見をいただいて活発な討論を行い思います。多数のご参加をいただきますよう、よろしくお願い致します。

**開催日時：**平成 31 年 2 月 18 日（月） 13:30-17:00（予定）

**開催場所：**量子科学技術研究開発機構 東京事務所

**予定議題：**1) はじめに

- 2) ITER TBM 計画の進捗にかかる国際的検討状況
- 3) 我が国の水冷却固体増殖 TBM システムの詳細検討の進捗と今後について
- 4) 核融合中性子源 A-FNS 活動の進捗と今後について
- 5) 中性子源を用いた材料共存性研究の重要性
- 6) ヘリカル型中性子源 FFHR-b1（仮）
- 7) ブラ核学会・中性子源インフォーマルミーティング報告（仮）
- 8) 総合討論

## 参加申込締切日・連絡先：

**平成 31 年 2 月 12 日（火）**

期限厳守をお願い致します。 林 巧（量研、0175-71-6706、hayashi.takumi@qst.go.jp）

## 参加にあたっての留意点：

- 核融合エネルギーフォーラム会員として参加される場合、事前登録(申込) を必ずお願いします。
  - 本会合の議事内容、録音、録画ならびに発表資料等の公開はご遠慮下さい。  
(講演者他の同意を得た会合報告や発表資料等を核融合エネルギーフォーラムの下記ホームページに掲載しますのでご覧下さい。)  
<https://www.fusion.qst.go.jp/fusion-energy-forum/>
  - コメント等がありましたら、参加申込書の該当欄にご記入下さい。
- ※申し込み・問い合わせとも、核融合エネルギーフォーラム事務局ではありません。ご注意ください！

## 参加申込書

### 炉工学クラスター会合（平成 30 年度第 1 回）

氏名：

フォーラム会員番号：

所属・職位：

連絡先住所・電話：

電子メール：

コメント欄：

まだ核融合エネルギーフォーラムに入会されておられない方は、この機会に下記 URL からぜひご入会下さい。

<https://www.fusion.qst.go.jp/fusion-energy-forum/>にアクセス後、サイドメニュー「入会のご案内」をご覧ください。

入会に当たり会費及び入会費は不要です。